

ガザ—この現実 一方的な破壊と殺戮の中で

映像と
トークの夕べ

2009

1.19

18:30~21:00

(MON)

昨年末からのイスラエルによるパレスチナ・ガザ地区への無差別空襲から、年明けには地上侵攻が進められ、種子島ほどの面積に住む150万人市民は恐怖の日々を過ごしています。死者は毎日増加の一途。攻撃13日目でパレスチナ人の死亡者は765人に昇るとみられます（日本時間1/9 11:30 BBC 掲載）。国際的な市民社会からは、ガザ攻撃への非難と即時停止を求める声が高まっています。

どなたでも
予約なしで
ご参加できます



▼会場 伊藤塾・大阪梅田校

(JR大阪駅より徒歩5分、阪急梅田駅より徒歩3分)

TEL.06-6372-0610

〒530-0012 大阪市北区芝田 2-7-18 オーエックス梅田ビル新館 5階

▼参加協力費 おひとり500円

▼プログラム

①上映・ドキュメンタリー『レインボー Rainbow』（2004年作品/パレスチナ/41分/ビデオ）

イスラエル侵攻下のガザ。その過酷な現実を詩的かつ象徴性豊かな映像で表現。

「第14回地球環境映像祭」2006年度アース・ビジョン大賞受賞作品

プロデューサー：ラマタン・スタジオ 監督：アブドゥッサラーム・シャハーダ

②トーク・岡 真理（おかまり）さん

京都大学大学院 人間・環境学研究科准教授 「パレスチナ問題」についてお話しします。



▼主催・お問い合わせ先 市民社会フォーラム civilesocietyforum@gmail.com

▼共催 フレンズ オブ マーシー・ハンズ / 平和の井戸端会議 / E G ピース / イラクの子どもを支援するおおさか市民基金 / しなやかな平和のつばさ / イラクの子どもを救う会 / DAYS JAPAN 関西サポーターズクラブ